

健康

保健福祉課
☎(84)4926

がんから身を守るために

過去、20年もの間、日本人の死因の第1位を占めているがんは、不治の病と思われるがちですが、最近では早期発見・早期治療により、かなりの確率で治るようになってきました。

臓器別がんの死亡割合をみてみると、最近の傾向では肝臓がん、肺がんが増加しています。胃がん、大腸がんは、早期発見・早期治療の進歩により死因としての割合は減少しつつありますが、「かかりやすいがん」としては、依然トップクラスです。がんから身を守るためには、タバコや食生活等日常生活の見直し（禁煙・バランスのとれた栄養・脂肪を控える・塩辛いものは少な目に・焦げた部分は避ける・適正飲酒・適度にスポーツをする等）とともに積極的にがん検診を受けて、異常の早期発見・早期治療に努めましょう。

胃がん検診を受けよう！

町では、次の日程で胃がん検診を実施します。まだ、申込をされていない方で希望する方がいらっしやいましたら、7月23日(水)までに、役場保健福祉課までお申し込みください。

●胃がん検診日程

7月30日(水)
7月31日(木)
8月1日(金)

●受付時間

6:30～9:00

●会場 明和町保健センター

●料金 500円

●健診方法

バリウムを飲んでレントゲン写真を撮る。

●注意事項

- 妊娠中の方は受けないください。
- 検査前日の夕食後および当日は、一切飲食をしないで出かけるください。
- ズボン・スカート・下着類はボタンのないものを着用してください。(トレンチ・Tシャツ等)

重症急性呼吸器症候群 (SARS) について

SARSとは

どんな病気？

世界十数カ国で発生している重症の肺炎で、主な症状は38以上の急な発熱、咳や呼吸困難などの呼吸器症状です。

感染が心配されるのは、SARSの伝播確認地域から帰

国後、10日以内に38以上の発熱や呼吸器症状が見られる場合です。

これらに当てはまるときは、館林保健福祉事務所へ電話してください。診察する医療機関をご紹介します。直接、診療所や病院に受診しないように注意してください。これは、あなたの周りの健康を守るために大切なことです。

症状がない時や帰国してから10日を過ぎても症状が出なければ心配いりません。

SARSの

予防法はありますか？

手洗い、うがい、マスクの着用をお勧めします。

伝播確認地域への不要不急の旅行は延期することをお勧めします。

SARSについて

相談したいときは？

- 館林保健福祉事務所(月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分まで)
- ☎(72)3230

●SARSホットライン

(毎日：午前8時30分～午後5時15分まで)

☎027(224)8200
伝播確認地域は、毎日最新情報に更新されています。詳しくは、保健福祉事務所にお問い合わせ下さい。



が変更されました！

ツベルクリン反応検査およびBCG接種

平成15年4月1日から、ツベルクリン反応検査およびBCG接種について、「4歳になるまでの1回接種」となり、小学生および中学生に対する接種がなくなりました。今回の変更で定期の接種が乳幼児の1回になりますので、接種機会を逃すことのないようお気を付けてください。

群馬県内相互乗り入れ予防接種について

6月1日から、群馬県内で予防接種の相互乗り入れに協力している医療機関であれば、面倒な手続きをしなくても簡単に予防接種(麻しん・風しん・三種混合・日本脳炎)が受けられるようになりました。

予防接種は、かかりつけ医師のもとで接種することが重要です。必ず予防接種を受けましょう。

なお、相互乗り入れ協力医療機関については、保健福祉課までお尋ねください。